

検査報告書

1. 依頼者

名称：米穀部 主食課

2. 検査品

名称：平成30年産全農安心システム米 [新潟県 JAえちご上越(板倉) こしいぶき]

分析部位：玄米

3. 受領日

2018年10月5日

4. 方法

分析項目	方法
108成分(別紙)	迅速一斉分析法(穀類)

5. 結果

上記の残留農薬検査を実施した結果、以下の農薬成分が検出されましたが、検査したすべての成分において厚生労働省の定める「残留農薬基準」を超えるものは認められませんでした。

分析項目	基準値(ppm)	定量限界(ppm)	分析値(ppm)
ジノテフラン	2	0.01	0.03

注：基準値欄の数値は、米における残留農薬基準値を表す。

上記以外の成分は定量限界(0.01ppm)未満であった。

上記は、依頼者から本センターに提出された検査品について検査した結果であることを証明します。

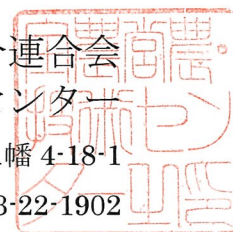


全国農業協同組合連合会

営農・技術センター

神奈川県平塚市東八幡4-18-1

TEL 0463-22-1902



残留農薬検査室



(別紙) 作物名：玄米 分析項目数：108成分

1	EPN	61	ピラゾスルフロンエチル
2	アジムスルフロン	62	ピラゾリネート<ピラゾレート>
3	アゾキシストロビン	63	ピラフルフェンエチル
4	イソチアニル	64	ピリフタリド
5	イソプロチオラン	65	ピリプチカルブ
6	イブコナゾール	66	ピリミスルファン
7	イプフェンカルバゾン	67	ピリミノバックメチル(E)
8	イプロベンホス<IBP>	68	ピリミノバックメチル(Z)
9	イマゾスルフロン	69	ピロキロン
10	イミダクロプリド	70	フィプロニル
11	インダノファン	71	フェニトロチオン<MEP>
12	ウニコナゾールP	72	フェノキサニル
13	エスプロカルブ	73	フェノブカルブ<BPMC>
14	エチプロール	74	フェリムゾン(E)
15	エトフェンプロックス	75	フェリムゾン(Z)
16	オキサジアゾン	76	フェントエート<PAP>
17	オキサジクロメホン	77	フェントラザミド
18	オリサストロビン(E)	78	フサライド
19	オリサストロビン(Z)	79	ブタクロール
20	カフェンストロール	80	ブタミホス
21	カルベンダジム	81	ブプロフェジン
22	クミルロン	82	フラメピル
23	クロチアニジン	83	フルジオキシニル
24	クロマフェノジド	84	フルトラニル
25	クロメプロップ	85	プレチラクロール
26	クロラントラニリプロール	86	プロピリスルフロン
27	シアゾファミド	87	プロベナゾール
28	シアントラニリプロール	88	プロメリン
29	ジウロン<DCMU>	89	プロモブチド
30	ジクロシメット	90	プロモブチド脱ブロム体
31	シクロスルフアムロン	91	ペノキススラム
32	ジノテフラン	92	ベノミル
33	シハロホップブチル	93	ペンシクロン
34	シメコナゾール	94	ベンスルフロンメチル
35	ジメタメトリン	95	ベンゾビシクロン
36	シメトリン	96	ベンゾフェナップ
37	シラフルオフエン	97	ペンタゾン
38	スピノシンA	98	ペンディメタリン
39	スピノシンD	99	ペントキサゾン
40	ダイムロン	100	ペンフルフェン
41	チアクロプリド	101	ベンフレセート
42	チアジニル	102	マラチオン<マラソン>
43	チアメトキサム	103	メタラキシル
44	チオファネートメチル	104	メトキシフェノジド
45	チオベンカルブ<ベンチオカーブ>	105	メミノストロビン(E)
46	チフルザミド	106	メフェナセット
47	テニルクロール	107	メプロニル
48	テブフェノジド	108	モリネート
49	テブフロキン		以下余白
50	テブフロキン代謝物		
51	テフリルトリオン		
52	トリシクラゾール		
53	トリフルミゾール		
54	トリフルミゾール代謝物		
55	トリフルラリン		
56	パクロブトラゾール		
57	ハロスルフロンメチル		
58	ピメトロジン		
59	ピラクロニル		
60	ピラゾキシフェン		